

## 同意する ことの 確認

音声教材を 使う 子どもと 内容を 確認してください。

内容を 確認したら、「同意する」を ✓してください。

### 【大切な お願い】

フォームを 送ると、 回答の PDF を 印刷・ダウンロードすることができます。

回答の PDF は、 必ず 印刷してください。

印刷した回答を 大切に しまってください。

### 1. 目的外利用及び第三者への流出の禁止

(1) 音声教材は 紙の教科書を 読むことが 難しい 子どもが 使うことがで

きます。日本語を 勉強しなければいけない 子どもも 使うことができます。音声

教材は 勉強のためにだけ 使うことができます。

(2) 音声教材は 他の人が 使うことはできません。

(3) 音声教材を 複製<=コピー>してはいけません。音声教材を 他の人に

渡してはいけません。音声教材等は 責任をもって 管理してください。みんなが

使う パソコンや タブレットに 音声教材を ダウンロードしないでください。

(4) 音声教材を 使うための ログインIDと パスワードを 他の人に 教えて

はいけません。次の場合、 AccessReading事務局に すぐに 連絡してください。

・ログインIDと パスワードを 他の人に 知られた。

・他の人が 使っていることが 分かった。

(5) 正しくない 使い方を していたら、 音声教材を 使うことができなくなり

ます。正しくない 使い方によって 著作者等に 生じた 損害の 賠償<=損害

を お金や 物で 補う>については、 正しくない 使い方を した人が 負担  
します。

## 2. 利用上の留意事項

(1) 音声教材は 無料で 使うことができます。音声教材を 見るのに 使う

ネットワーク環境、 端末や ソフトウェア等は、 音声教材を 使う人が 準備  
します。

(2) 音声教材は 文部科学省からの 委託事業<=依頼を 受けた 仕事>で 作

っています。音声教材を 使う人に、 次の 内容を お願いするかもしれません。

・アンケートに 答える

・どのように 使っているかを 教える

・学校の 見学(個別に 相談します)

・<sup>ほうこくしょ</sup>報告書や<sup>おんせいきょうざい</sup>音声教材を<sup>つく</sup>作る<sup>だんたい</sup>団体のホームページに<sup>つか</sup>どのように使っている

かを<sup>の</sup>載せる<sup>など</sup>等

よろしく<sup>ねが</sup>お願いします。

### 3. <sup>こじんじょうほうなど</sup>個人情報等の<sup>ほご</sup>保護方針

(1) <sup>おんせいきょうざい</sup>音声教材を<sup>つく</sup>作る<sup>だんたい</sup>団体は、<sup>おんせいきょうざい</sup>音声教材を<sup>つか</sup>使う人の<sup>こじんじょうほうなど</sup>個人情報等を、<sup>つき</sup>次

<sup>もくてき</sup>の目的の<sup>つか</sup>ために<sup>いがい</sup>使います。それ以外の<sup>もくてき</sup>目的には<sup>つか</sup>使いません。

・<sup>おんせいきょうざい</sup>音声教材を<sup>わた</sup>渡す。

・<sup>おんせいきょうざい</sup>音声教材を<sup>つか</sup>使うための<sup>てつづ</sup>手続きや<sup>わた</sup>渡すための<sup>システム</sup>の<sup>うんえい</sup>運営と<sup>かんり</sup>管理。

・<sup>もんぶかがくしやう</sup>文部科学省への<sup>ほうこく</sup>報告（<sup>おんせいきょうざい</sup>音声教材を<sup>ていきやう</sup>提供した<sup>こ</sup>子どもが<sup>かよ</sup>通う<sup>がっこう</sup>学校の名前・

<sup>がくねん</sup>学年・<sup>きやうか</sup>教科・<sup>きやうかしよ</sup>教科書の<sup>じやうほう</sup>情報<sup>など</sup>等）。

・AccessReadingを<sup>つか</sup>使う人に<sup>くば</sup>アンケートを<sup>あつ</sup>配り、<sup>あつ</sup>集めて<sup>けいさん</sup>計算する。

(2) <sup>ていきやう</sup>提供された<sup>じやうほう</sup>情報や<sup>アンケート</sup>の結果は、<sup>こじん</sup>個人を<sup>わ</sup>分からない<sup>かたち</sup>形で、

<sup>つき</sup>次のために<sup>つか</sup>使うかもしれません。

・<sup>おんせいきょうざい</sup>音声教材の<sup>けんきゆう</sup>研究と<sup>かいほつ</sup>開発

・<sup>おんせいきょうざい</sup>音声教材を<sup>ひろ</sup>広める<sup>かつどう</sup>活動

・<sup>つか</sup>使う人の<sup>しえん</sup>支援

#### 4. 音声教材を使用する皆さんへ（児童生徒向け）

音声教材は、教科書の文字を読むことが難しい人のために作っています。

音声教材は、日本語を学ぶ人も使うことができます。

使い方にルールがあります。ルールを守って使ってください。

#### 【音声教材を使うときのルール】

① 音声教材は他の人が使ってはいけません。コピーして渡してはいけません。

インターネットにアップロードしてはいけません。音声教材を使うための

IDやパスワードを他の人に教えてはいけません。

（先生や保護者に使い方を教えてもらう、助けてもらうときは、教えて

も良いです。）

② 許可なく音声教材を加工して他の本を作ってはいけません。加工した

本を他の人に見せたり、渡したりしてはいけません。

③ 次の場合、先生や保護者に相談してください。

・音声教材を他の人に渡してしまった。

・IDやパスワードを他の人に知られてしまった。

④ <sup>おんせいきょうざい</sup> 音声教材を <sup>つか</sup> 使う とき、 <sup>おと</sup> 音が <sup>で</sup> 出ます。 <sup>きょうざい</sup> 教材によって インターネット

<sup>つうしんりょう</sup> 通信料 ( <sup>かね</sup> お金 ) が かかる かもしれません。いつ、 <sup>おんせいきょうざい</sup> どこで 音声教材を <sup>つか</sup> 使う

か、 <sup>せんせい</sup> 先生や <sup>ほごしや</sup> 保護者に <sup>き</sup> 聞いて <sup>つか</sup> 使ってください。

⑤ <sup>おんせいきょうざい</sup> 音声教材を <sup>つか</sup> 使った <sup>かんそう</sup> 感想に ついて、 アンケートを <sup>ねが</sup> お願いする かもしれ

ません。 <sup>きょうりよく</sup> 協力してください。